

【所属名：能生事務所 有線テレビ係】

【会議名：令和2年度第2回放送番組審議会・有線テレビジョン放送施設運営委員会】

会 議 録

作成日 令和3年3月5日

日	令和3年2月12日（金）	時間	13：58～15：30	場所	能生生涯学習センター 2階第1会議室
件名	議題(1) 報告事項 ・光電変換装置(ONU)について ・ライブカメラについて ・コミュニティチャンネルの編成について 議題(2) 審議事項 ・令和3年度番組編成計画について ・放送番組「ニューストップクス」について				
出席者	【出席者】 5名 放送番組審議会・有線テレビジョン放送施設運営委員会委員 吉田委員、岡田委員、齋藤委員、橋立委員、中村委員 【事務局】 6名 五十嵐総務部長 総務課 渡辺係長 能生事務所 土田事務所長、橋立係長、池亀主査、磯谷主査				
	傍聴者定員		－ 人	傍聴者数	－ 人

会議要旨

1	開会（13：58） 土田事務所長
2	会長あいさつ 吉田会長
3	総務部長あいさつ 五十嵐総務部長
4	議事 ・議題(1) 報告事項 ・光電変換装置(ONU)について 【事務局】資料に基づき説明 【出席者】意見等 委員) A社が、修理指定工事店をやめると聞いたが。 事務局) A社は、光電変換装置(以下、ONUという)の交換については継続していただけると聞いている。通常の引込線修理はできないという話を聞いているが、ONUの交換は、各工事店にご協力いただき助かっている。 委員) A社は、一般家庭の修理もやめるとのことか。 事務局) A社には、ONUの修理は引き続きやっていただくと確認済みである。 外線工事については、B社が主体となってやっていただいているが、市外の業者であるこ

とから、障害発生時には復旧に時間がかかることも予想される。

委員) B社には、加入者が個人的に連絡することができるのか。何かあった場合のために、他にどこの指修理指定工事店があるのか聞きたい。

事務局) 7社ある。(工事店名を紹介)

委員) 最終的には、3,000世帯全てのONUを交換するということか。

事務局) 全て交換していきたいと考えている。計画的に行っており、令和7年度までには完了したいと考えている。ただし、予算の関係もあるので多少前後する可能性もある。

・ライブカメラについて

【出席者】意見等

委員) やはり、スキー場のライブカメラが見られないというのは寂しい。今まで見ていたものが映らないと、気になるし寂しい。

委員) 私の周りにも、スキーはしないがライブ映像を見ているという方が何人かいる。活用されているのだと感じる。

委員) カメラは、新しく購入する予定か。

事務局) 修理できる状況なら修理したいが、基盤が壊れてしまっているようなら、機器を全取り換えせざるを得ないかもしれない。万が一カメラの故障でなくとも、映像を送信する機器が壊れてしまっている可能性もあるので、雪解けを待って早急に点検したい。

委員) 修理の予算はあるのか。

事務局) 費用がどれくらい必要かは、雪が解けてから点検をしてもらい、見積もりを出してもらわないとわからない。今後は、屋内センターハウス事務所にカメラを取り付けさせていただくことも含めて検討したい。

委員) ユーチューブではきれいな映像が流れているが、それを分けてもらうことはできないのか。

事務局) ユーチューブの映像を分けてもらうことはできない。スキー場に据え付けてあるカメラの映像を分配できれば良いのだが、スキー場の方で映像を直接インターネット上に載せている可能性があり、テレビ配信する仕様になっていないため、NCNで新たにカメラを据え付けた方が、容易の場合もある。

委員) スキーシーズンが終わる前に復旧してもらいたい。今シーズンは豪雪の影響が酷く、スキー場までの途中のケーブルが損傷していないといいのだが。

事務局) スキー場に関しては、雪の影響よりも落雷、しかも直接雷が落ちる被雷ではなく、地面に落ちた雷が地面から伝う誘雷による影響が多いようだ。

事務局) スキー場ではテレビが見られているので、光ファイバには問題ないと考えている。

事務局) スキー場では、雷対策として山頂に誘雷針を立てたり、リフトの支柱に誘雷を目的としたケーブルを張ったりするなどの対策を講じており、スキー場自体は雷の被害は少ないと聞いている。NCNのライブカメラの故障は、被雷ではなく誘雷が影響していると予想している。いずれにしても、積雪が多く工事の支障になっているため、雪解けを待って安全が確保されてから、早急に対応にあたりたい。

・コミュニティチャンネルの編成について

委員) 資料No.2のチャンネル番号は、誤って記載されていないか。変更前は「10」「11」「12」だ

ったように認識しているが、糸魚川チャンネルもお天気チャンネルも、地域情報チャンネルも全て「11」チャンネルに入っていたということか。

事務局) 3つのチャンネルが「11」チャンネルの中に入っており、枝チャンネルというイメージ。

委員) 我が家は、独自のチャンネル設定をしていたようだ。

事務局) 使いやすい設定に変更できるので、家庭によっては便宜上、変更している家庭もあると聞いている。

事務局) コミュニティチャンネルだけでなく、民放局も複数の枝チャンネルがある。

委員) 独自の設定にしていたので、変更になった時は本当に驚いた。

委員) 我が家のテレビは、何もしなくても自動的に再スキャンされた。

事務局) テレビのメーカーや型式によっては、自動チューニング対応のものもある。

委員) 周知の文書が配布される前に変更になったことで数日戸惑った。

事務局) 2月1日から変更の予定だったが、業者の都合で早まったことでご迷惑をお掛けした。

事務局) 今回の変更で、コミュニティチャンネルは全てハイビジョンの画質になり、鮮明にご覧いただけるようになった。合わせて、ラジオを聴くことができるようになり、画面にアイコンを表示した。

委員) テレビの大画面の映像が点いたまま、ラジオを聴くということに違和感がある。

糸魚川チャンネルはBGMが流れているし、お天気チャンネルはBGMと解説があるので、コミュニティチャンネルでラジオを聴くということは、個人的にはまずない。

アイコンがカラフルで見づらい印象なので、工夫してもらいたい。

文字放送などの文字の大きさも変更したか。

事務局) 変更していない。

委員) ラジオのアイコンを消したときに、画面が広がり急に文字が大きく表示され見づらい。

46型テレビだが、こんなに大文字の表示になるのかと驚いた。

以前あった「緊急告知放送端末」は、何かをしながらラジオを聴くという楽しみ方だったが、テレビ画面が点いたままラジオを聴くということに違和感がある。

事務局) 112チャンネルに変更したライブカメラ4画面分割の地域情報チャンネルは、BGMがなく無音になっているので、そのチャンネルでラジオを聴いているという方もいらっしゃるようだ。

事務局) 故障したONUの交換に伺った際に、チャンネル変更について問われ、職員が再設定を行った家庭も多くあった。

委員) 今日午前中に仕事をしながらラジオを聴いていたが、すごく音が鮮明。国道沿いの我が家では、トラックが通るたびに「防災行政無線個別受信機」の放送が聴き取れなくなるが、テレビのラジオはすごくきれいに聴くことができる。

・議題(2) 審議事項

- ・令和3年度番組編成計画について

【事務局】資料に基づき説明

【出席者】意見等

委員) (令和2年度から放送開始した)「おうちで筋トレ」の評判はどうか。

事務局) かなりハードなトレーニングだという声は聞いている。

委員) 私も1回チャレンジしたがきつかった。

事務局) 考案した職員自身もきついと言っているほど。新年度は、新たに制作した「腰痛予防体操」も組み込むなど、視聴者の年齢や体力に応じた番組にしていきたい。

事務局) 「腰痛予防体操」は、まだ放送をしていないが、市のホームページのYouTubeにすでにアップしている。NCNでも、新年度から組み込んでいきたいと考えている。

委員) 愛好者が多いヨガも取り入れてはどうか。

事務局) 指導できる方がいれば検討する。

委員) コロナ禍の令和2年度と通常の年では、取材の稼働率に大きな差があったか。

事務局) 実際、イベントの中止や延期が相次いだことから、取材に出かける回数や時間がかかなり減った。そんな中、小学校の文化祭は入場制限があったものの、5校全ての学校に撮影協力していただき放送できたことは、コロナ禍だったからこそその発想・企画だった。

事務局) 感染拡大を避けるため、部外者の入場・入室の制限を行い、取材を断られることもあったがそれもやむを得ないことと捉えている。今後も引き続き、手指消毒やマスクの着用などを徹底して取材活動を行っていきたい。

委員) この状況の中、取材の許可をいただくのはなかなか難しいだろうと推察する。一方で、ビデオ投稿などで協力して下さるみなさんに感謝しながら、ニューストピックスを楽しませていただいている。

委員) シャルマン火打スキー場でも、児童生徒のスキー教室が行われている。取材に行くのが大変なら、ビデオ投稿をお願いしてスキー教室の様子とともに美しい景色を紹介すれば、スキー場のPRにもつながるのではないか。

事務局) 行事が中止になることで地域に活気がなくなることが一番怖い。人が集まって賑わう行事がなくても、季節の話題やホットな話題、頑張っている人の紹介など、コロナ禍でも地域が元気になるような話題を探していきたい。

委員) インターハイなど、スキー大会も軒並み中止になったと聞いているので、スキー教室の話題を取り入れることで季節の話題につながり、バランスもとれることからお願いしたい。信越トライウォークでは、他の地方のスキー場がうまく紹介されているので、NCNも負けずに糸魚川市のスキー場をPRして欲しい。

委員) 今は、コロナウィルスの抗原検査キットも安価で手に入るということなので、取材の際必要に応じて用いることも考えてはどうか。

事務局) コロナ対応については職員全員、毎朝検温と体調管理をし、記録の一覧を共有している。引き続き、手指消毒やマスク着用の徹底など感染症拡大防止に努めていく。

委員) コロナ終息の見通しも立たず取材活動は大変だと思うが、地域のみなさんが楽しみにしている番組なので今後もきめ細かな取材活動をお願いしたい。

・放送番組「ニューストピックス」について

【事務局】 前回の審議会で質問・提案いただいた案件の対応について説明
続けて、資料に基づき番組内容を説明

【出席者】 意見等

・オープニング・エンディング

委員) 季節ごとに更新されていて、今回の映像は躍動感があり見ごたえがある。むしろ、これが

一番楽しみとっていいほど。

委員) ドローン撮影がすごくきれいで、糸魚川の魅力を再認識した。

委員) 能生駅のイルミネーションの映像がより一層きれいだった。能生の夜の暗いイメージを払拭してくれた。雪月花の映像も楽しく見させてもらった。静止画よりも躍動感があり、審議会での意見を取り入れてもらった効果を感じた。

このあとの春バージョンも楽しみにしている。

委員) 躍動感を感じるが、ちょっと欲張りすぎという印象。もう少し画面の明るさを上げた方がきれいに見えるのではないかな。濃い感じを受けた。

委員) 私も、49秒の中で10コマくらいの紹介か？ひとつひとつが数秒で切り替わりが早すぎて、どこの映像なのかテロップを読む暇もない感じ。ビデオなら一時停止しながら見ることができるが、放送時間内では切り変わりが早い。コマ数は半分くらいでもいいので、ひとつひとつを色々な角度やサイズでゆっくり見せる工夫があってもいいのではないかな。テレビの設定なのか、画質の色味が暗い印象だった。

・文化財防火デー 消防訓練

委員) 毎年行っている訓練だということを放送で初めて知った。能生白山神社で行うと聞いて、子どもたちも誰もが親しみのある場所での訓練の様子を見ることができた。

委員) 訓練だからなのかあまり緊迫した様子が伝わってこなかった。

委員) 水幕装置が噴射している状態は紹介されていたが、設置状態を見たかった。ホースをつないでいる場面など。

園児が消防車の横を通る場面では、雪で足元の悪い場所を歩いていたのでヒヤヒヤした。

委員) 私が住む地区でも、消防団の出初め式で若い団員たちが一生懸命訓練を行うが、毎年見物者が少ない。防火意識の啓発のために、NCNでも各地区の出初め式の日程などを予め周知してはどうか。見物者が増えれば団員の励みになるし、住民の防火意識の高揚にもつながる。

委員) 感染症拡大防止のためか、今回は地元消防団も参加していなかったようだ。各地区に配備された40ミリホースの取り扱いなども、わかりやすく解説してもらおうとよかったのではないかな。

・神話でつながる特別給食

委員) ゼリーとコロケが強く記憶に残った。子どもたちがインタビューに対してしっかり受け答えをして、この2つがとにかくおいしかったと印象付けられた感じ。

こちらもゼリーくらい食べてみたかったなあとのぼのとした。

委員) 映像になかった諏訪市と出雲市の献立給食が見たかった。文字だけだったので残念だった。

委員) 神話にちなんだテーマに沿いながら、子どもたちの健康を考えたメニューに感心した。

委員) 給食を食べた我が子も、他校の様子を色々比べながらニュースを楽しく見ていた。

・南小ファイヤー、子どもまつり

委員) アイディアが詰まったレクリエーションに、上南・南能生小の皆さんの熱意を感じた。

コロナ禍の中でも中止するのではなく、できることを工夫している様子に元気をもらっ

た。

委員) 実際には賽ノ神はできなかったが、コロナ禍だからこそ伝統を続けていこうという意気込みと、新年の決意表明に力強さを感じた。

委員) 手作りのゲームの工夫の素晴らしさに感激した。児童は少人数だが、結束の強さを感じた。

委員) 投稿ビデオの中には全員の決意表明は入っていたか。

事務局) 決意表明は全校の発表が録画されていたが、放送時間の都合で今回は現場音が使えなかった。

委員) 子どもたちの声で、発表が聴きたかった。

・老人クラブ連合会「御守」の配布

委員) 「疫病退散」の願いが早く通じればいいと切実に願いながら視聴した。

委員) 御守の「アマーナ」の絵をもう少しよく見たかった。映像が短かかったので、デザインをもっとよく見たかった。御守をもらった方の感想を聞きたかった。

委員) スケジュール的にまだ配布していなかったのではないか。

委員) 高齢者や子どもを守ろうという活動に心がほのぼのとした。

委員) 「アマビエ」とは「柄」のことだと思っていたが、ナレーションで妖怪のことだと初めて知った。

・能生保育園 春まち発表会

委員) 今回は無観客ということで、保護者の立場なら会場で見なかったと思うが、逆に園児は知らない人たちの前で踊るよりも表情がいきいきして「いつも通り」の姿を見ることができたと思う。それも、新鮮で良かったのではないか。

委員) 延期や会場変更など、先生方のご苦勞を想像しながら視聴した。

委員) 保護者がいなくて、非常にリラックスしている様子だった。元気で可愛らしかった。

委員) 歌や踊り、セリフなどをよく覚えて素晴らしいなあと感心しながら視聴した。

委員) 保護者がいなかった分、ホールにいたほかのクラスの園児たちの表情など会場全体の雰囲気も見えたかった。

・能生児童館にボランティアのお兄さん

委員) 利用者が男の子ばかりだったように思うが。

事務局) 取材した日はたまたま男の子ばかりだった。

委員) 時間的に女の子は帰ってしまっていたのだと思う。

委員) 学生ボランティアの受け入れはいい試みだと思う。本人の意欲が伝わるインタビューだった。子どもたちも楽しそうな印象を受けた。

委員) インタビューから学生の人柄がうかがえた。子どもたちも活発に遊んでいて、明るいニュースだったと思う。

委員) 夢を持った学生が自ら児童館を選び、ふるさとを思って子どもたちと接してくれている姿に感動した。

委員) ニューストピックス全体を通して、撮影日からわかるようになりかなりタイムリーな話題であったし、コロナ禍で行事が中止になっている中での番組構成に苦勞したと思うが、いい内

容だったと思う。

委員) おっしゃる通り、コロナ禍で行事がない中でどうしても偏りがちになるが、学校関係だったり、保育園関係だったり、或いは高齢者の話題だったり、バランスを考慮して短い期間の中でよく編集されていたと感じる。

5 その他

事務局) コロナ禍ではあるが映像の提供をいただきながら、なんとか一年間放送させていただいたことに感謝申し上げます。地域のコミュニティチャンネルとしての役割をどこまで果たせたかと考えるとともに、ここにお集まりの皆様には2年間の任期期間中のご審議に感謝し、新年度以降も色々な立場でご指導とお力添えをお願い申し上げます。

事務局) (糸魚川市がふるさとCM大賞に応募した30秒動画を視聴) 趣旨を説明。

NCNでも、引き続き折に触れて糸魚川市を県内外にPRしていく。

委員) NCNの放送にスポンサーはあるか。

事務局) 有料広告放送は随時受け付けて申込みいただいたときに放送しているが、スポンサー制度はない。

6 閉会 副会長あいさつ

(15:30 終了)